

# 分科会開催報告書

報告書	平成29年 8月 3日	報告者	小幡友子
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	第111回浮雲俳句会
開催日時	平成29年 7月 30日(日) 午前 9:30~11:30	開催場所	金沢地区センター小会議室
参加人数	“わ”の会員	男 12名 女 5名	合計 17名 欠席者 0名

## 実施内容

第111回例会は、兼題①空母②宗教(晩夏)他に当季雑詠2句。句会は、大川会員による添削披露及び、大谷祥二会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作8句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	蟬の羽化透き通る翅力持つ	あきえ
地賞句	海の日や空母「いずみ」は南方に	二 祥
人賞句	涼しさは白磁に青花描き終へ	和 女
特選句	おづおづと空母見送る黒揚羽	國 眼
	休む山車話の山の女子衆	勇 平
	『細雪』長椅子に読む谷崎忌	一 馬
	推敲に時のすぎゆく夜の秋	重 九
	山小屋の灯のもと語る次の山	一 掬

## 主宰の指導

句を生き生きと表現するために、オノマトペを使う効果的な手法があるが、その場合、仮名を用いるように。

## 会員高点句

6点句	おづおづと空母見送る黒揚羽	國 眼
6点句	イヤリングきらり茅の輪をくぐりぬけ	十 九
6点句	蟬時雨次の札所は三里半	三 洋

## 次回の予定

平成29年8月27日(日)午前9時30分~11時30分

能見台地区センター多目的室一B一 第112回兼題①釣舟②初秋の動物他に当季雑詠の2句披講小幡友子  
会員

## その他

平成29年7月30日(日)浮雲俳句会を女性の方が見学されました。参加されるかどうか未定ですが是非会員になられることを期待しております。